

11月8日はいい歯の日

はちまるにいまる

8020運動を 実践しよう

8020運動とは「80歳になっても自分の歯を20本以上保とう」という運動です。

少なくとも20本以上の歯があれば、年齢を問わず食物を噛みくることができ、おいしく食べられます。子どものころからの正しいデンタルケアと青年期の予防が大切です。



ご当地よ坊さん：山梨県版

イベント情報

第28回山梨県民 歯科保健のつどい

12月4日(日) 11:20～15:00
甲府市総合市民会館

☆公開講座 13:00～15:15
「口腔がんと転移の話」

(山梨大学大学院 原田清教授)
など、歯に関する5講座を開催

☆歯科健診、口腔がん検診などが無料
☆スタンプラリーで景品プレゼント!
☆多彩なアトラクションや展示ブース

お問い合わせ／山梨県歯科医師会
電話 055 (252) 6481

医療連携や在宅診療を推進

山梨県歯科医師会会長 三塚 憲二

日本歯科医師会と国立がん研究センターは昨年度、がん患者に対する医療連携をスタートさせました。山梨県歯科医師会も本年度、県内医療機関とがん患者に対する歯科医療連携を進めています。がん患者の口腔ケアに対応できる歯科医師を育成するとともに、昨年開設した医療連携室を相談窓口として活用していきます。

高齢化が進む中、在宅診療の推進にも引き続き取り組み、在宅診療ができる歯科医師や歯科衛生士、口腔ケアができる多職種の方を養成します。周産期から児童、成人、老人まで、各世代に沿った歯科保健

をサポートし、平均寿命に健康寿命が近づけられることに貢献したいと考えています。

今年8月には「歯科口腔保健の推進に関する法律」が施行され、国の基本理念が示されたことを受け、条例制定に向けた働き掛けも行います。市町村などと連携し、住民の歯科保健の充実を図っていきます。



歯科医療は「生きる力を支える生活の医療」です。

日本歯科医師会 <http://www.jda.or.jp/>

山梨県歯科医師会 <http://www.yda.jp/>